PRESS RELEASE

報道関係者各位

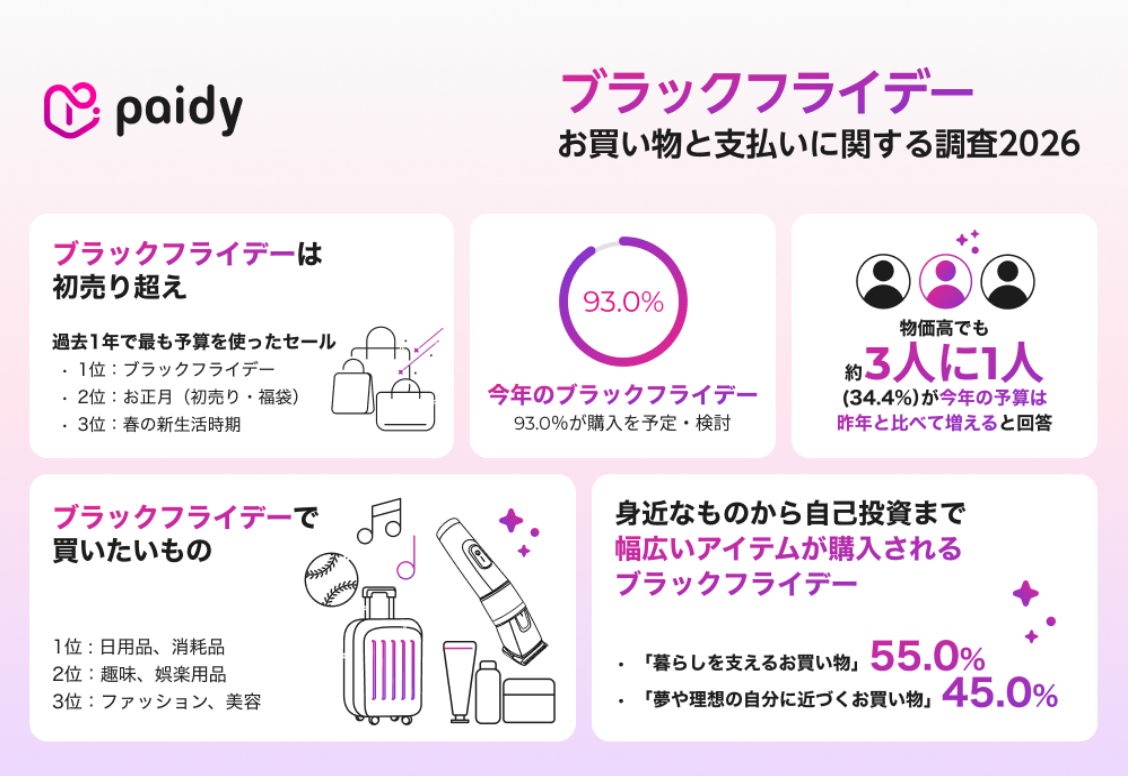
2026年11月18日

【11月27日はブラックフライデー！ブラックフライデーのお買い物と支払いに関する調査2026】

1年で最も予算を使ったセールは、初売りを上回り「ブラックフライデー」がトップ
一方、購入経験者の6割以上が価格を理由に購入を諦めた経験あり
今年買いたいもの1位は「日用品、消耗品」、2位は「趣味、娯楽用品」

ペイディの便利なお金の管理機能と分割手数料無料*1の分割あと払いで叶える、
スマートなブラックフライデー

～11月18日から12月17日まで、ペイディで2つのお得なキャッシュバックキャンペーンを開催～



業界をリードするあと払い（Buy Now Pay Later）サービス「ペイディ」を提供するPaidy合同会社は、11月27日（金）のブラックフライデーを前に、過去にブラックフライデーでお買い物経験がある全国の18～39歳の男女400人を対象に「ブラックフライデーのお買い物と支払いに関する調査2026」を実施いたしましたので、その結果を発表します。

調査の結果、過去1年間で最も多くの予算を使ったセールの時期は「ブラックフライデー」が28.0%で、2位の「お正月（初売り・福袋）」（18.3%）を上回りトップとなりまし

た。今年のブラックフライデーでも93.0％がお買い物を予定・検討しており、その人気の高さが伺えます。購入を予定・検討している人のうち、今年の予算が昨年より「増える」と答えた人は34.4％で、「減る」（8.3％）の約4倍となっています。物価高が続くなかでも、ブラックフライデーのお得なセールの機会を活用したいと考える人が多いことがわかりました。

ブラックフライデーのお買い物について、55.0%が「暮らしを支えるお買い物」をすると回答した一方、45.0％が「夢や理想の自分に近づくお買い物」を意識しており、身近なものから自己投資につながるものまで、幅広いアイテムが購入される傾向にあること明らかになりました。具体的に買いたいものの1位は「日用品、消耗品」（55.4％）、2位は「趣味、娯楽用品」（45.4％）、3位は「ファッション、美容」（42.5％）でした。

一方で、61.8％がブラックフライデーのお買い物で、価格を理由に購入を諦めた経験があると回答しました。また、同じ商品が同じ価格・条件で売られていれば、71.0％が「自分が希望する支払い方法が使えるショップを選ぶ」と回答し、希望する支払い方法が使えなかった場合には52.3％が「使えるショップを選ぶ」、13.5％が「お買い物を諦める」と答えるなど、支払い方法がショップ選びや購入の決め手の一つになっていることがうかがえます。

「夢に自信を、心に余裕を持てる世界を作る」をパーパスに掲げるPaidyは、暮らしを支えるお買い物から夢や理想に近づくお買い物まで、自分らしい意志のあるお買い物を応援しています。ペイディアプリでは、予算の設定や、ひと目でわかるご利用明細の確認ができ、ブラックフライデーのようにお買い物が重なる時期も、賢いお金の管理が可能です。

お支払い方法も、翌月27日までにまとめて支払う一括あと払いに加え、翌月まで待たずにお好きなタイミングで支払える「すぐ払い」や、分割手数料無料*1の「3・6・12回あと払い」から、ライフスタイルに合わせて選べます。例えば、税込120,000円の家電を12回あと払いで購入した場合、月々10,000円からのお支払いとなります。

さらにペイディでは、11月18日（水）から12月17日（木）まで、2つのキャッシュバックキャンペーンを開催します。初めてペイディを利用された方を対象に抽選で100名様に全額(最大10万円) をキャッシュバックするキャンペーンを開催するほか、期間中に対象ショップのうち2加盟店以上で総額5,000円以上のお買い物をしたら、10％キャッシュバックするキャンペーンも予定しています。

この機会に、総額と月々のお支払いを確認しながら、ペイディで自分らしいブラックフライデーのお買い物を楽しんでみてはいかがでしょうか。

*1　口座振替・銀行振込のみ分割手数料無料。

ーーーー意識調査結果サマリーーーー

① **過去1年で最も予算を使ったセールは「ブラックフライデー」（28.0%）。今年も93.0%が購入を予定・検討し、予算「増える」（34.4%）は「減る」（8.3%）の約4倍**

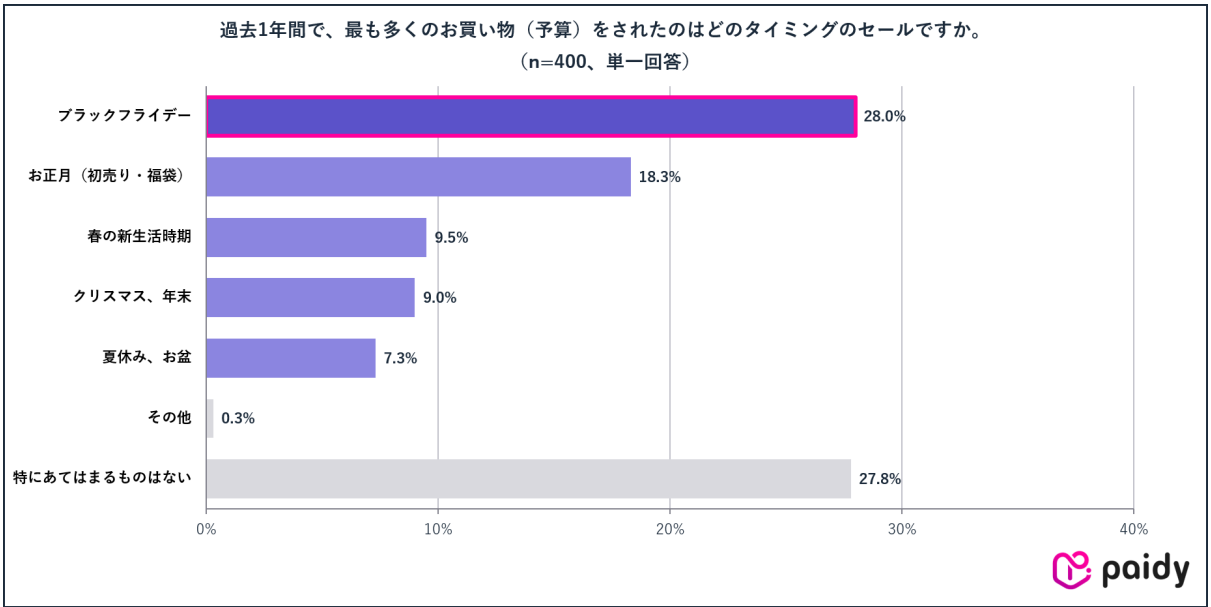
② **買いたいもの1位は「日用品、消耗品」（55.4%）、2位は「趣味、娯楽用品」（45.4%）。「暮らしを支えるお買い物」が55.0%の一方、45.0%が「夢や理想の自分に近づくお買い物」も意識**

③ **61.8%が価格を理由に購入を諦めた経験あり**

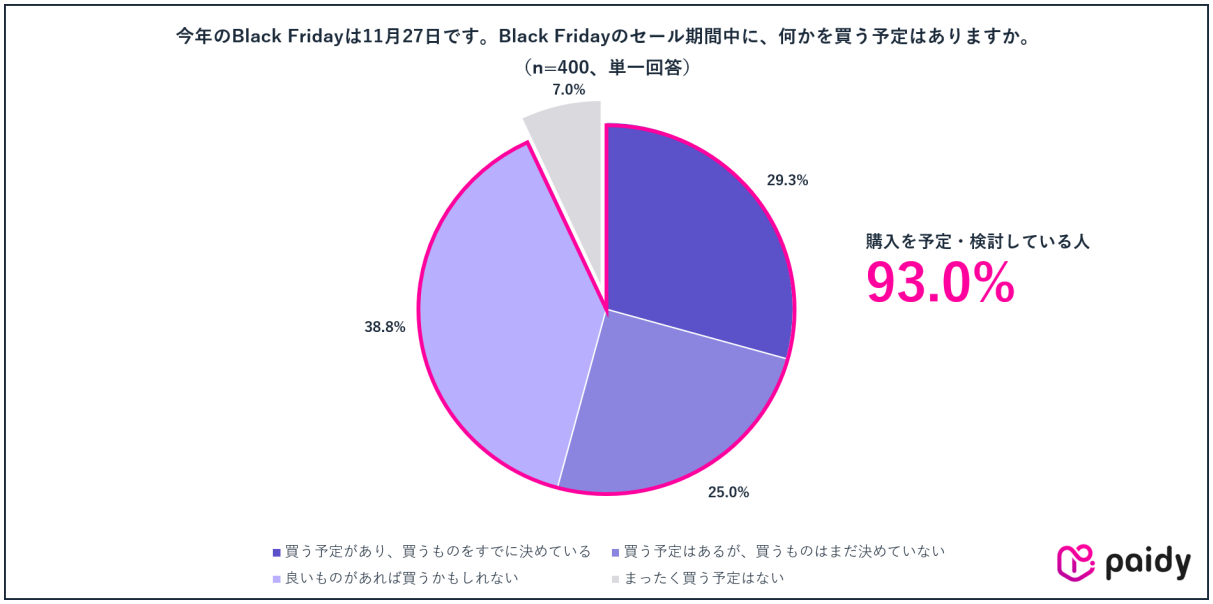
④ **71.0%が「希望の支払い方法が使えるショップを選ぶ」。使えなければ52.3%が別のショップへ、13.5%は買い物を諦める**

○ 過去1年で最も予算を使ったセールは「ブラックフライデー」（28.0%）。今年も93.0%が購入を予定・検討し、予算は「増える」（34.4%）が「減る」（8.3%）の約4倍

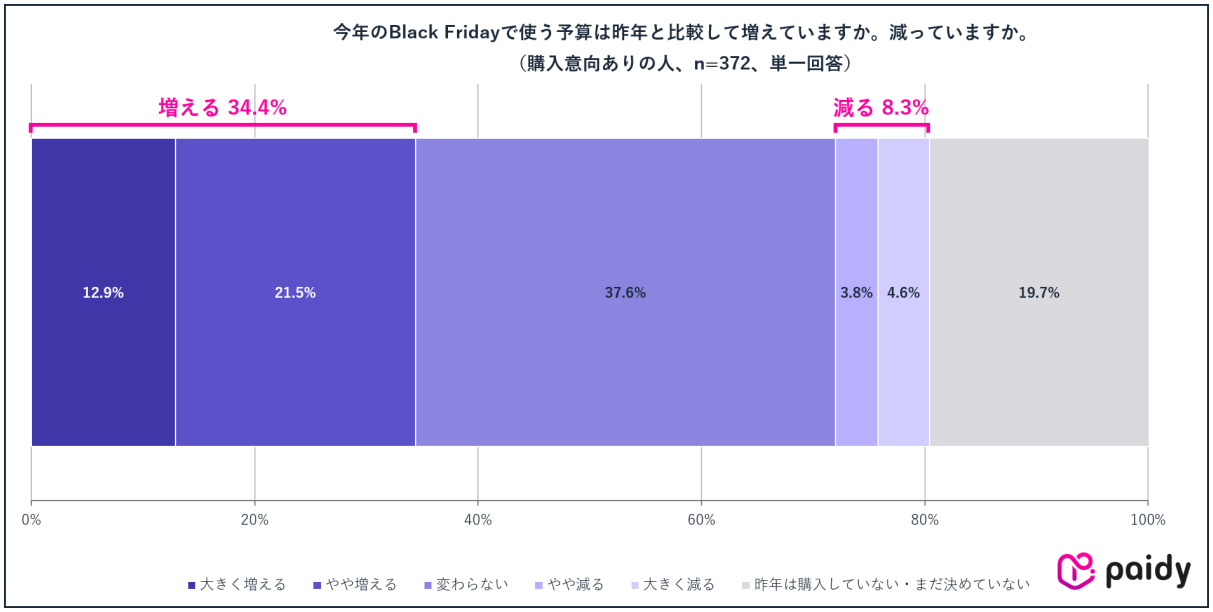
過去1年間で、最も多くの予算を使ってお買い物をしたセールの時期を聞いたところ、「ブラックフライデー」（28.0%）が最も多く、次いで「お正月（初売り・福袋）」（18.3%）、「春の新生活時期」（9.5%）、「クリスマス、年末」（9.0%）となりました。ブラックフライデーを選んだ理由としては、「一年で一番安いから」「冬の支度も兼ねてまとめ買いするから」「ボーナスが出るのとセールが重なるから」「年末に向けて自分へのご褒美や準備に使う」といった声が寄せられました。



今年のブラックフライデーのセール期間中にお買い物をする予定があるかを聞いたところ、「買う予定があり、買うものをすでに決めている」（29.3%）、「買う予定はあるが、買うものはまだ決めていない」（25.0%）の合わせて54.3%がお買い物を予定していました。「良いものがあれば買うかもしれない」（38.8%）を含めると、93.0%が購入を予定・検討しています。

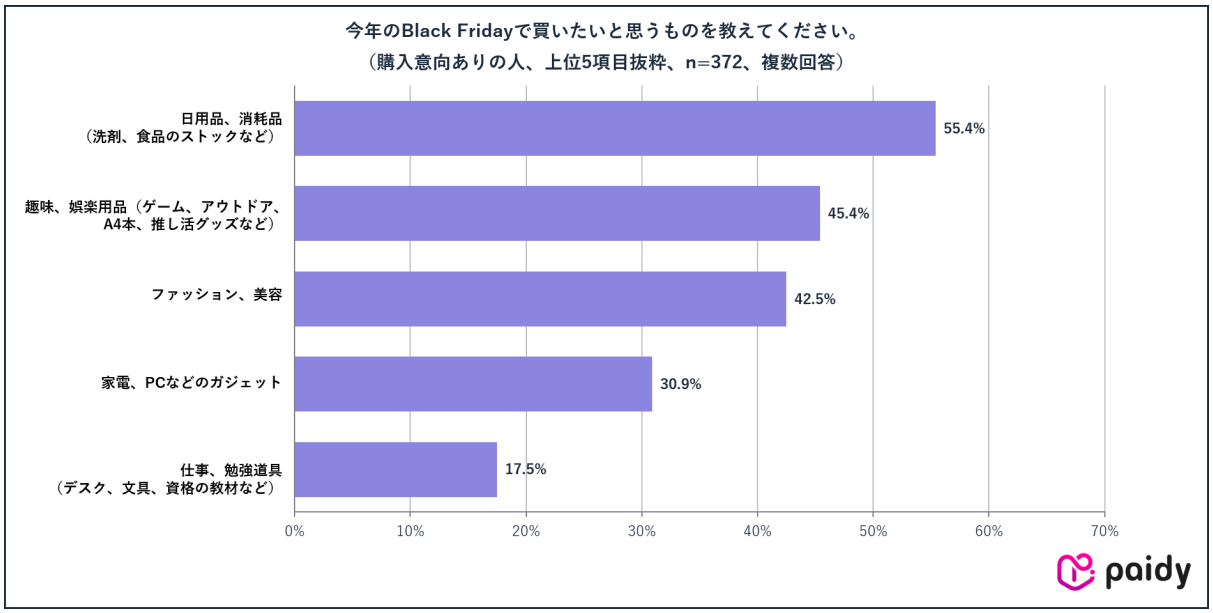


購入を予定・検討している人に、今年使う予算を昨年と比べて聞いたところ、「増える」（「大きく増える」「やや増える」の合計）は34.4%、「減る」（「やや減る」「大きく減る」の合計）は8.3%で、「増える」が「減る」の約4倍となりました。

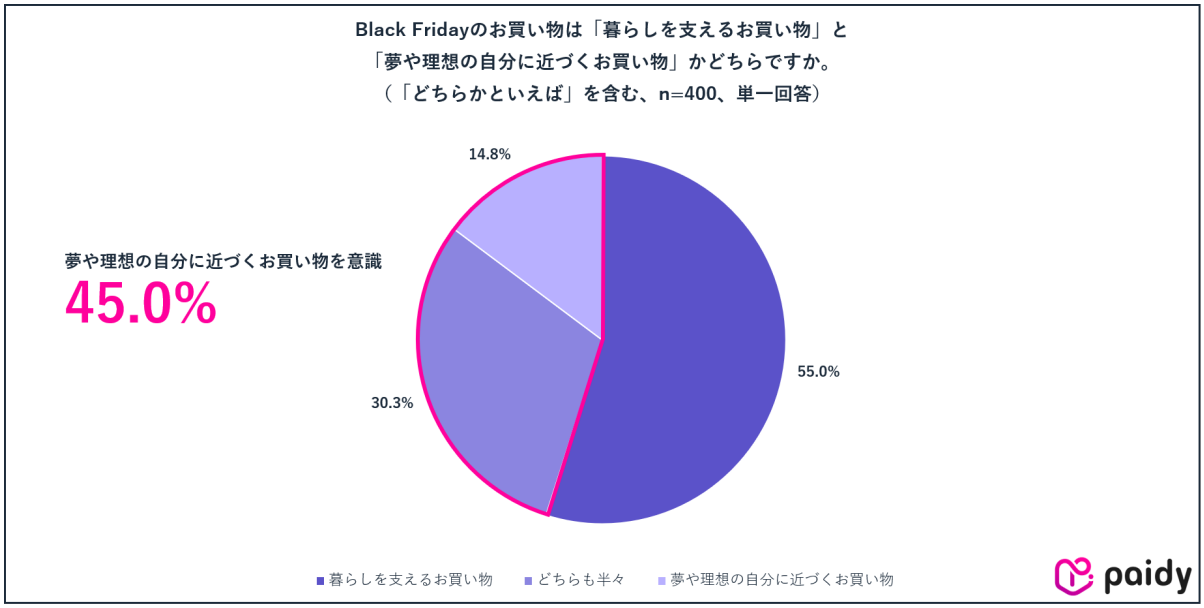


〇 買いたいもの1位は「日用品、消耗品」（55.4%）、2位は「趣味、娯楽用品」（45.4%）。「暮らしを支えるお買い物」が55.0%の一方、45.0%が「夢や理想の自分に近づくお買い物」も意識

今年のブラックフライデーで購入を予定・検討している人に買いたいものを聞いたところ、「日用品、消耗品（洗剤、食品のストックなど）」（55.4%）が最も多く、次いで「趣味、娯楽用品（ゲーム、アウトドア、本、推し活グッズなど）」（45.4%）、「ファッション、美容」（42.5%）、「家電、PCなどのガジェット」（30.9%）、「仕事、勉強道具（デスク、文具、資格の教材など）」（17.5%）と続きました。



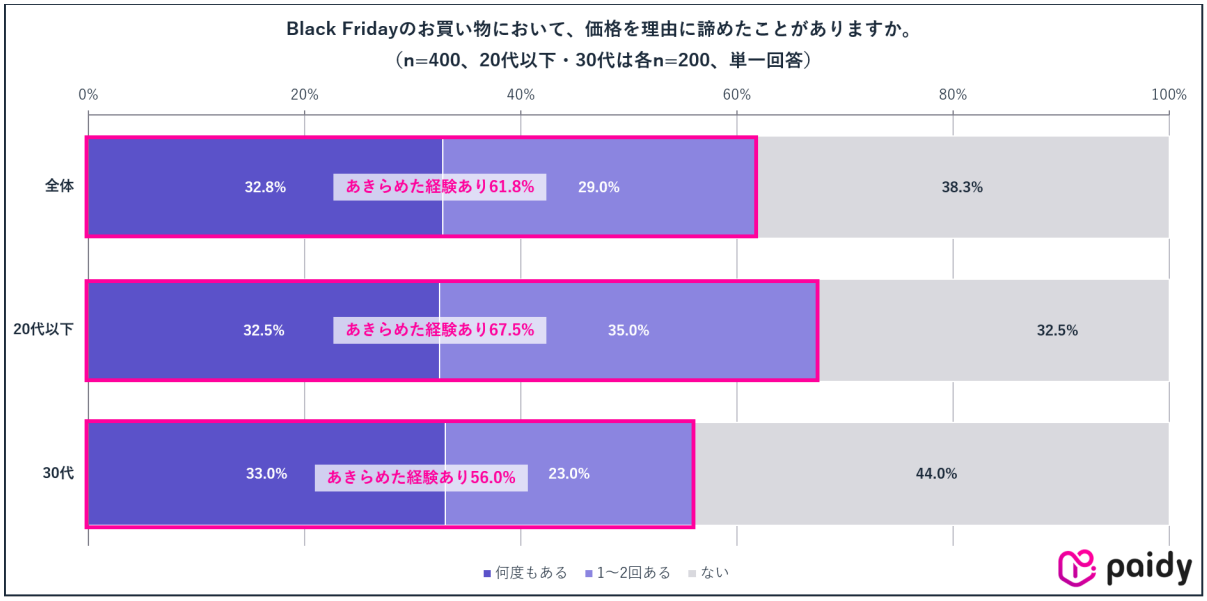
また、ブラックフライデーのお買い物が「暮らしを支えるお買い物」と「夢や理想の自分に近づくお買い物」のどちらに近いかを聞いたところ、「暮らしを支えるお買い物」（「どちらかといえば」を含む）が55.0%で半数を超えました。一方で、「夢や理想の自分に近づくお買い物」（「どちらかといえば」を含む）は14.8%、「どちらも半々」は30.3%で、合わせて45.0%が夢や理想に近づくお買い物も意識していました。



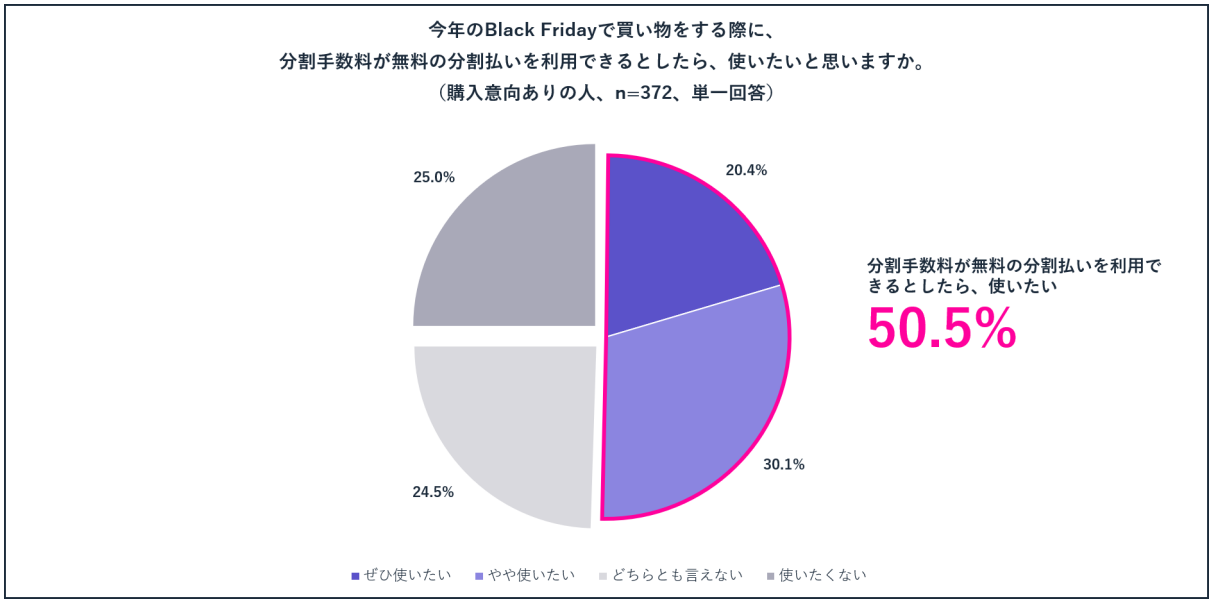
「夢や理想の自分に近づくお買い物」と答えた人（59人）にその内容を聞くと、「趣味を充実させる道具」（64.4%）が最も多く、そうしたお買い物で変わることとしては「毎日の気分が上がる」（47.5%）、「好きなことの時間が充実する」（45.8%）が上位に挙がりました。日用品などを揃える機会であると同時に、好きなことに使う時間を充実させるお買い物の機会としても捉えられているようです。

○61.8%が価格を理由に購入を諦めた経験あり

ブラックフライデーのお買い物で、価格を理由に購入を諦めたことがあるかを聞いたところ、「何度もある」（32.8%）、「1〜2回ある」（29.0%）の合わせて61.8%が諦めた経験があると回答しました。年代別では、20代以下が67.5%、30代が56.0%で、特に20代以下の若年層に多い傾向が明らかになりました。



今年のブラックフライデーで購入を予定・検討している人に、分割手数料無料の分割払いを利用できるとしたら使いたいかを聞いたところ、「ぜひ使いたい」（20.4%）、「やや使いたい」（30.1%）の合わせて50.5%となる2人に1人が使いたいと回答しました。特に20代以下は60.1%が使いたいと回答しました。物価高が強まるなか、分割手数料無料の分割あと払いを活用して、お得なブラックフライデーの機会に賢くお買い物を楽しみたいと考える人が多いことがわかります。

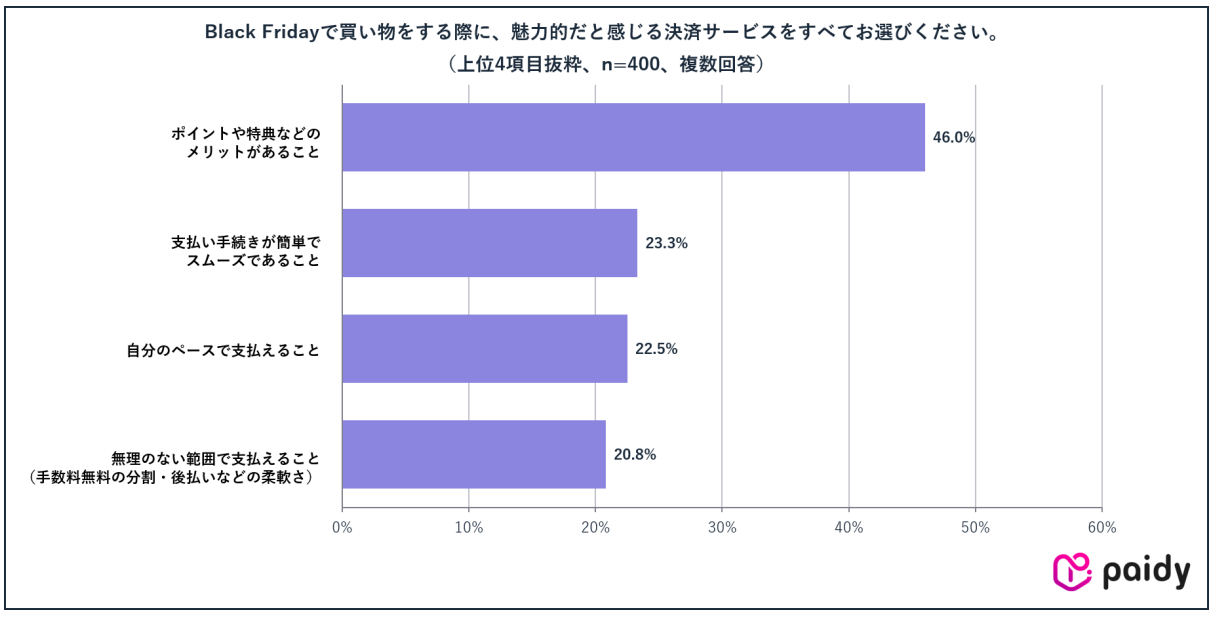


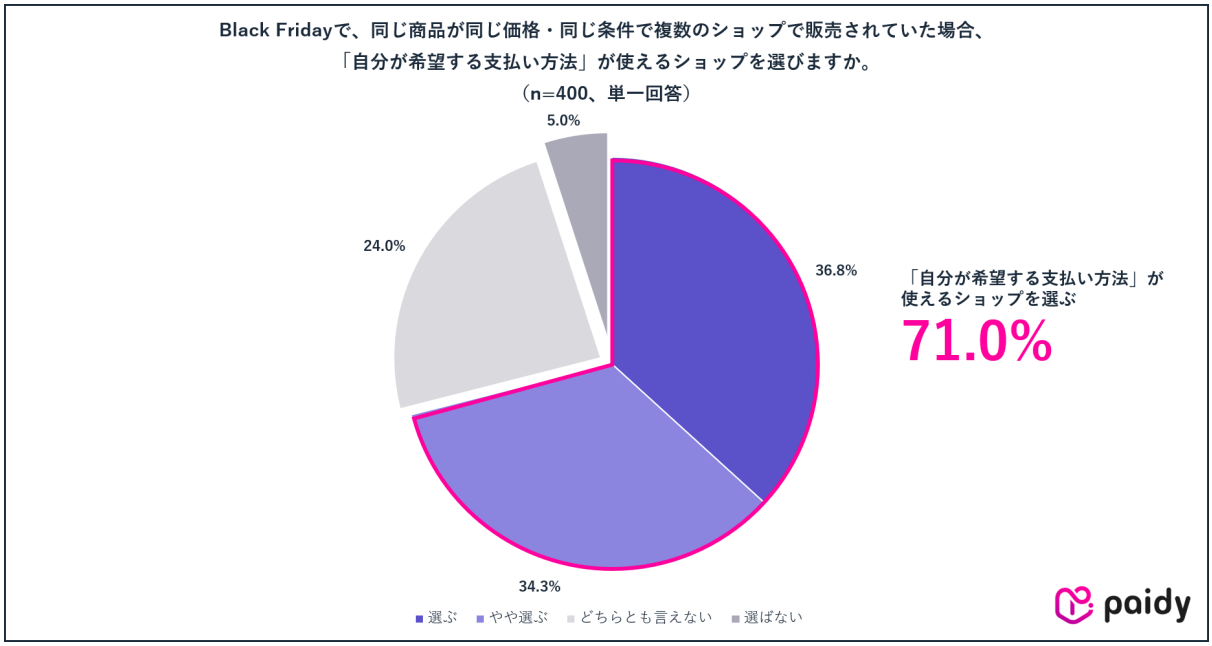
また、商品を購入する際に「月々〇〇円～」と分割金額が表示されていると購入を決めやすくなるか（分割手数料無料で、余計な手数料が発生しない場合）を聞いたところ、「とても決めやすくなる」（15.3%）「やや決めやすくなる」（28.0%）の合わせて43.3%が決めやすいと回答し、「決めやすくならない」（18.5%）を上回りました。

セールで価格が下がっていても手が届かないと感じる場面があり、総額だけでなく月々いくらで支払えるかが見えることも、購入を判断する材料の一つになっているようです。

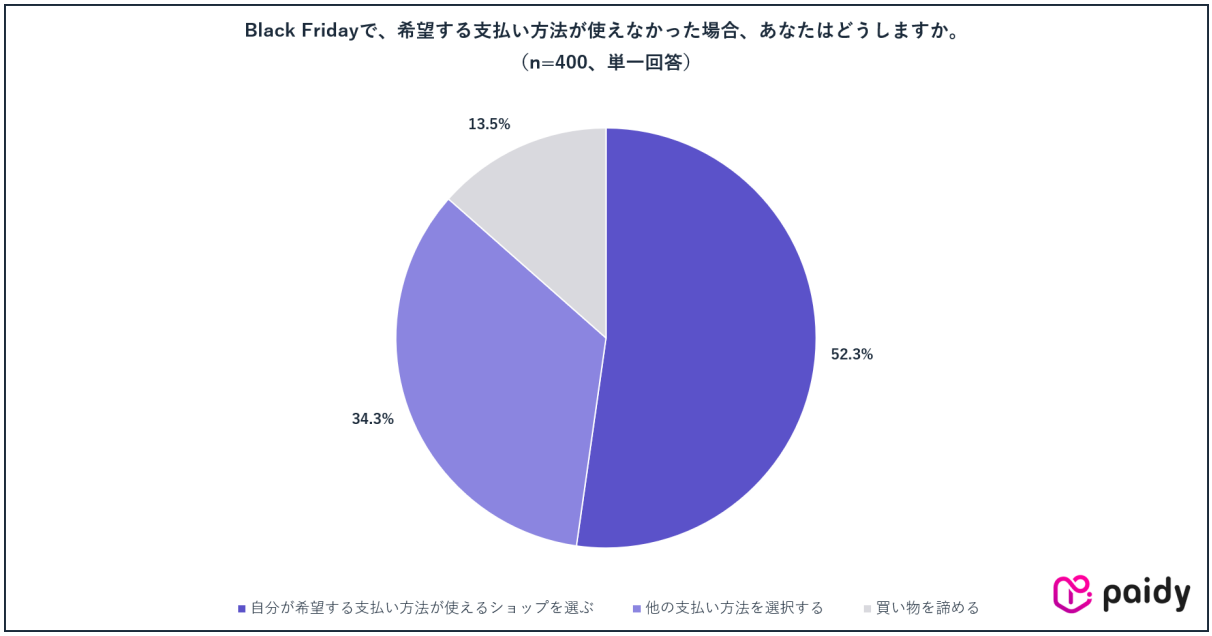
〇 71.0%が「希望の支払い方法が使えるショップを選ぶ」。使えなければ52.3%が別のショップへ、13.5%はお買い物を諦める

ブラックフライデーでお買い物をする際に魅力的だと感じる決済サービスを聞くと、「ポイントや特典などのメリットがあること」（46.0%）が最も多く、次いで「支払い手続きが簡単でスムーズであること」（23.3%）、「自分のペースで支払えること」（22.5%）、「無理のない範囲で支払えること（手数料無料の分割・後払いなどの柔軟さ）」（20.8%）が続きました。お得さに加えて、手続きの手軽さや、自分のペース・無理のない範囲で支払えることも、決済サービスを選ぶポイントになっているようです。





さらに、希望する支払い方法が使えなかった場合にどうするかを聞いたところ、「自分が希望する支払い方法が使えるショップを選ぶ」（52.3%）が半数を超え、「他の支払い方法を選択する」（34.3%）、「お買い物を諦める」（13.5%）が続きました。支払い方法は、どのショップで買うか、さらには買うかどうかにも関わる要素になっているようです。



ーーーー調査概要ーーーー

【 調査名 】　ブラックフライデーのお買い物と支払いに関する調査2026
【 調査地域 】　全国
【対象者条件】　ブラックフライデーのタイミングでお買い物をしたことがある18～39歳の男女
【 調査手法 】　インターネット調査
【 実査期間 】　2026年10月20日（火）～10月23日（金）
【サンプル数】　計400人（男女×20代以下・30代 各100人）

※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100%になりません。
※本リリース内容を掲載いただく際は、出典として「Paidy調べ」とご記載ください。

＜リリース使用素材ダウンロードURL＞

お手数ですが下記URLにアクセスし、ダウンロードをお願いします。
【URL】 https://x.gd/BnayM
【Pass】 paidy

【初めてのペイディで年末をお得に！キャンペーン】



- 開催期間：2026年11月18日（水）0:00～2026年12月17日（木）23:59
- 抽選で100名様に全額（最大10万円）キャッシュバック（ペイディ初利用の方限定）
- キャンペーンサイト：https://paidy.com/campaign/general_cashback_202611/

※キャッシュバックはペイディアプリおよびMyPaidyに反映されます。決済画面には反映されません。

【対象加盟店、買い回りキャッシュバックキャンペーン】



- 開催期間：2026年11月18日（水）0:00～2026年12月17日（木）23:59
- キャンペーン概要・特典：期間中、対象ショップのうち2加盟店以上でのお買い物、且つ総額5,000円以上のお買い物をしたら、10％キャッシュバック！
- キャンペーンサイト：https://paidy.com/campaign/20261118_cpn_multimerchant/

※キャッシュバック上限は1,000円
※お一人様につき1回まで
※キャンペーン終了後、2026年12月31日までに特典分がキャッシュバックされる予定です。キャッシュバックはペイディアプリおよびMyPaidyに反映されます。決済画面には反映されません。

【ペイディについて】

スマホだけで欲しいものを今すぐ購入できて、お支払いは「まとめてあとから」行っていただける「あと払い（Buy Now Pay Later）」サービス。翌月27日までにお支払いいただける一括あと払いに加えて、分割手数料無料*1の「3・6・12回あと払い」を提供。2020年10月に日本で初めて、BNPLの真髄ともいえる恒常的な分割手数料無料*1の3回以上の分割あと払いを開始しました。さらに、分割手数料0%*1の最大36回の分割あと払いでApple製品をスマートに購入いただける「ペイディあと払いプランApple専用」、翌月まで待たずにお好きなタイミングでお支払いいただける「すぐ払い」、シンプルなUXで賢くお金の管理ができるペイディアプリも提供しています。自分らしく使える「あなたに自由なあと払い」として多くの方にご利用いただいており、アプリダウンロード数は2026年7月に2,500万を突破しました。また、2024年10月にはサービス提供開始から10周年を迎えました。「夢に自信を、心に余裕を持てる世界を作る」をパーパスとして掲げ、お買い物を通してすべての方の夢や目標の実現を応援することがペイディの大事な使命です。

https://paidy.com
*1　口座振替・銀行振込のみ分割手数料無料。

ペイディプラス利用規約　https://terms.paidy.com/hokatsu/
ペイディあと払いプランApple専用ご利用規約　https://terms.paidy.com/hokatsu-apple/

◆◇◆ 本件に関する報道関係者問い合わせ ◆◇◆
Paidy PR事務局（株式会社マテリアル内）
Tel：03-5459-5490　Fax：03-5459-5491　E-mail：paidypr@materialpr.jp
庄司（080-6525-4044）／ 浅野（080-6806-9238）